

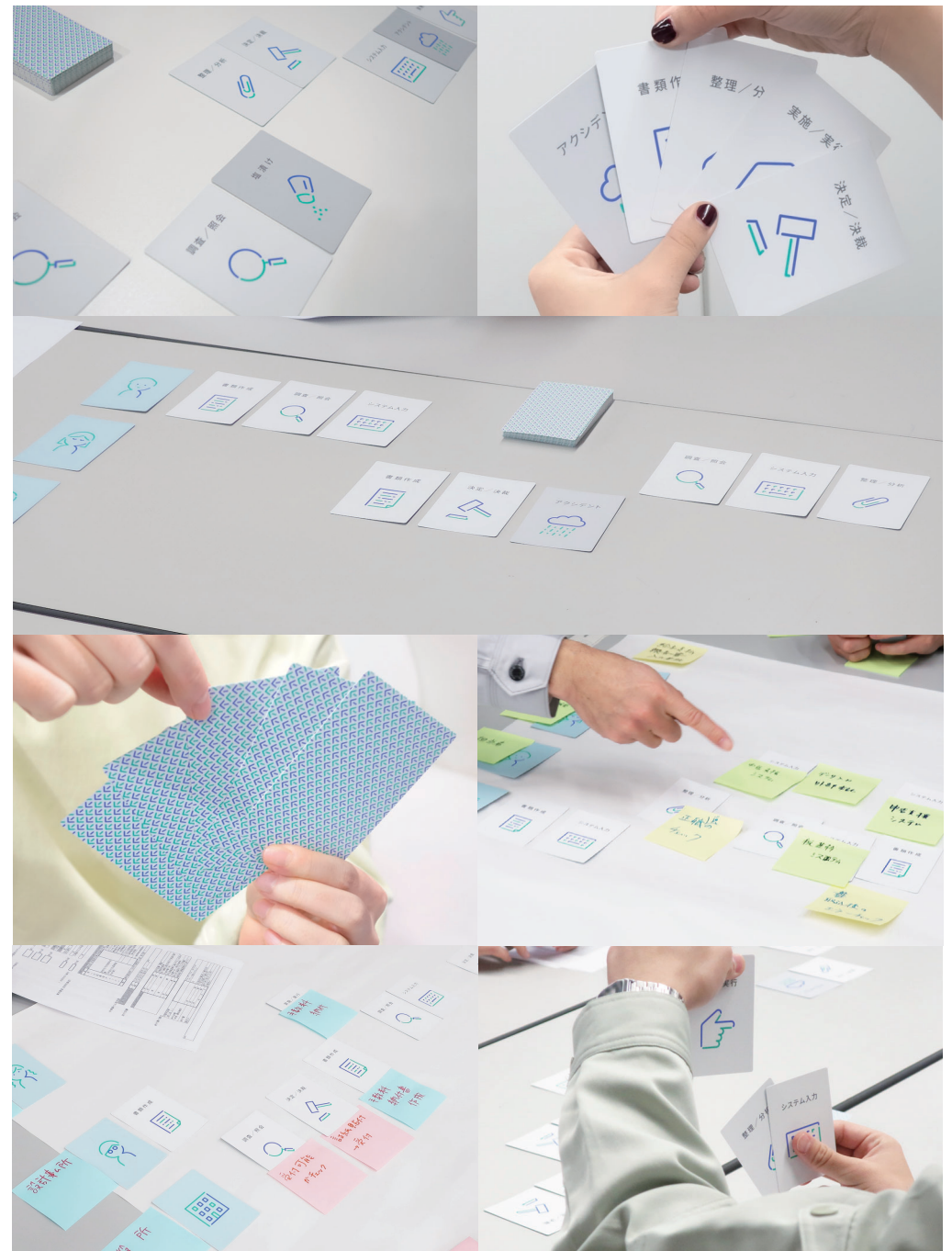
フロー脳ゲーム

説明ガイド

「フロー脳ゲーム」は、
楽しみながらフロー脳を鍛えることができる、
はじめてのカードゲームです。

ひとつのお題に沿ってストーリーを考え、
話しながら手札を並べていくことで、
みんなでフローを完成させます。

仕事から日常生活まで、
あらゆる物事を自然とフローで考えられる思考回路に！
俯瞰的に見る、客観的に捉える。
そんな習慣が、課題の発見や解決につながります。



<プレイイメージ> で、大枠をつかもう。

(例) 母に新しいおもちゃを買ってもらうフロー



キャストカード

配役を決めましょう。

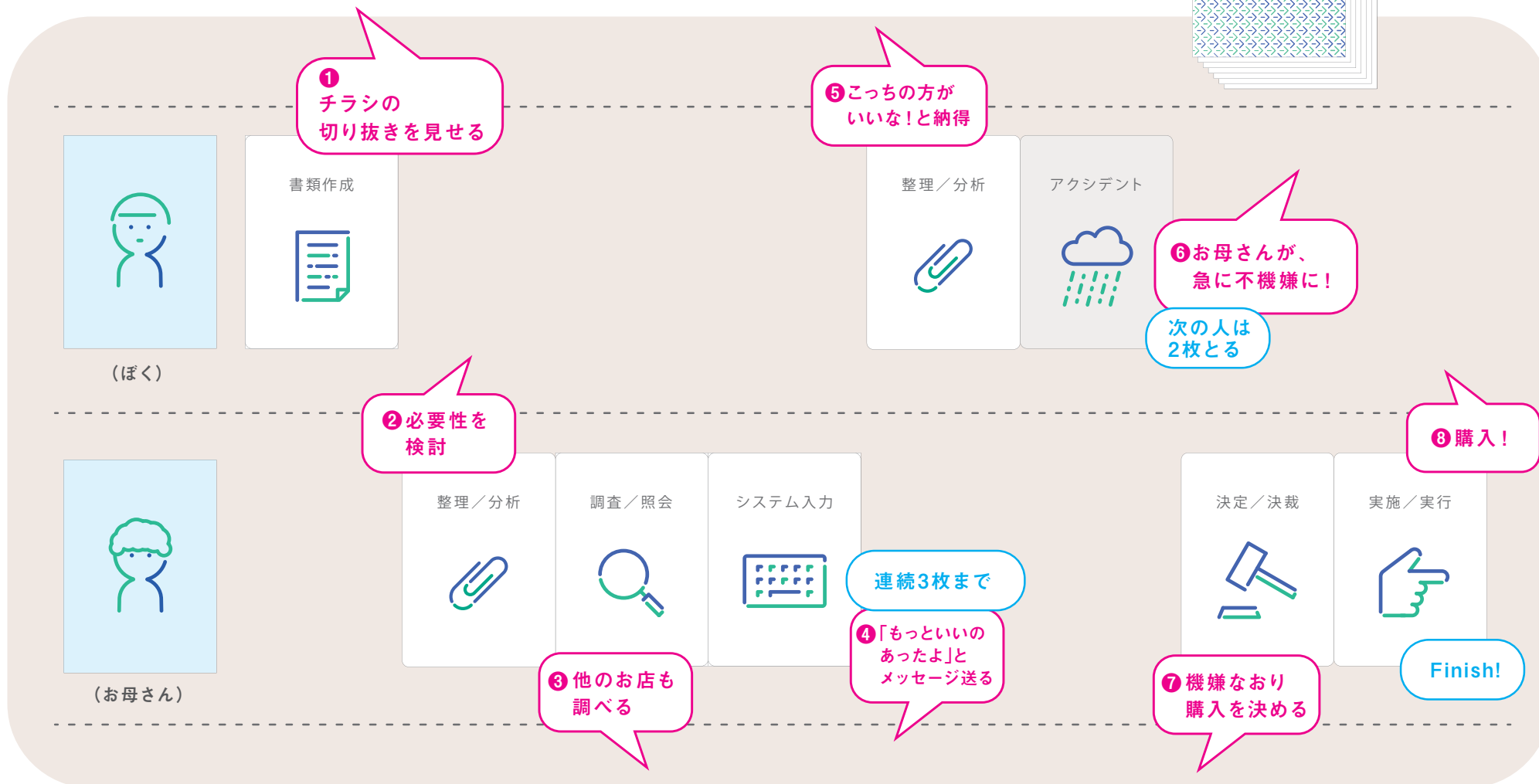
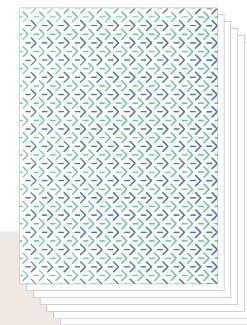
1人に5枚ずつカードを配ります。

キャストのレーンに沿って、順番にカードを並べていきます。
想像力を使って、話をつなげ、フローを完成させましょう。

<プレイイメージ>で、大枠をつかもう。

(例) 母に新しいおもちゃを買ってもらうフロー

話しながら、順にカードを出していきます。



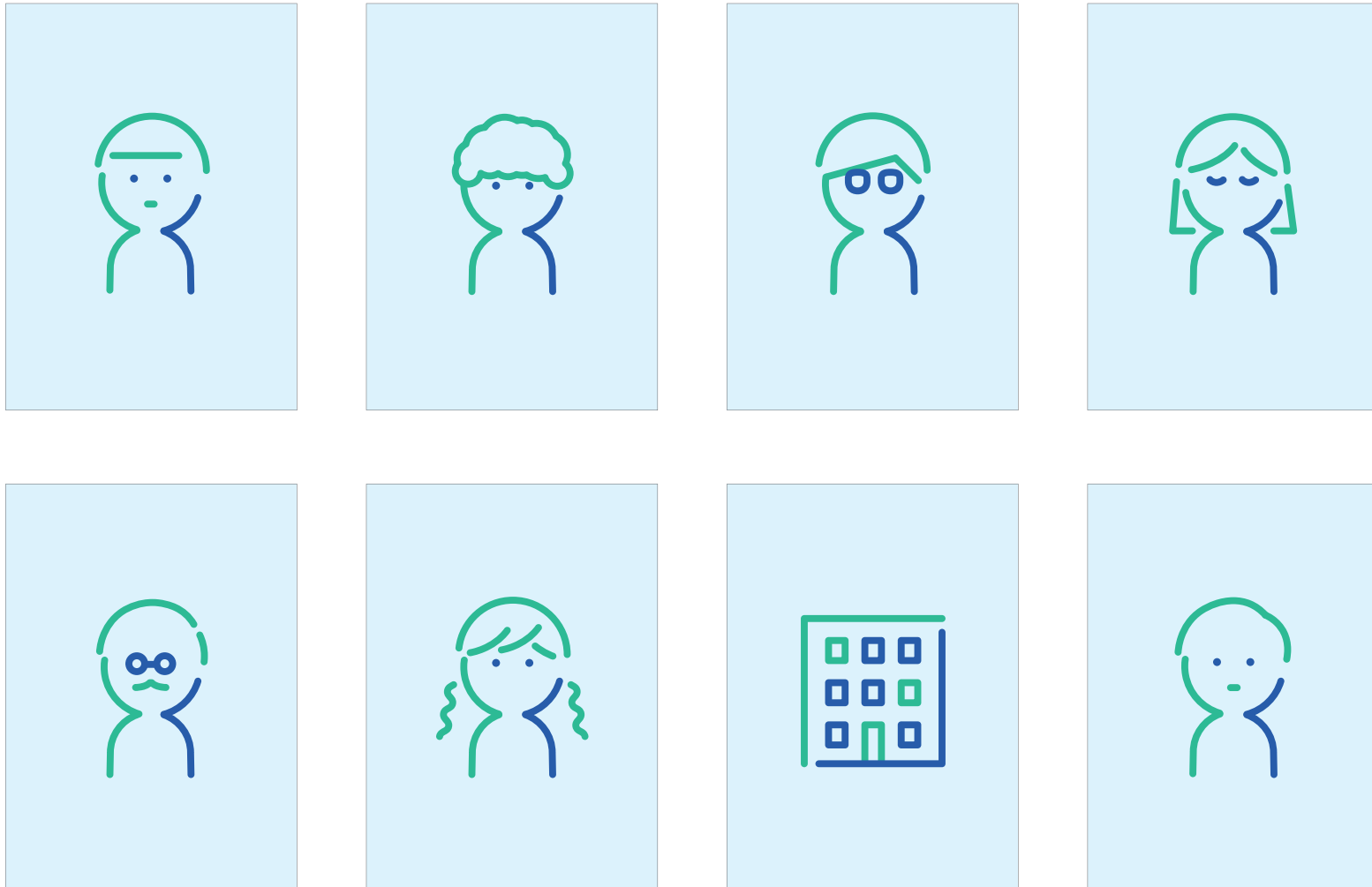
フローが完成した(「実施/実行」のカードが出た)時点でゲーム終了。

早く手札をなくした人が勝ち。または、終了時点で手札がいちばん少ない人が勝ちになります。

ゲーム説明

<遊び方> プレイ人数:3~5人 3つのゲームで、フロー脳を鍛えます。

<キャストカード> 登場する人物や会社を表します。



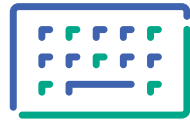
<プレイカード> 6種類のカードを使います。

書類作成



報告書や計画書の作成、
メモや手紙を書く。

システム入力



庁内システムなどに
データを入力する。

調査／照会



調べる、問い合わせる、
分からないことを尋ねる。

整理／分析



調査結果や、照会回答の
取りまとめ・整理・分析。
共有や、検討、調整も。

決定／決裁



自分の意思で物事を決める、
申請・申告のあった物事を決裁する。

実施／実行



フローの完了。
(ゲームを終了させる)

<ペナルティカード>

アクシデント



問題発生など。
(次の手番のプレイヤーに
山札からカードを2枚取らせる)

塩 漬 け



業務を止める。
(次の手番のプレイヤーを)
1回休みにできる

ゲーム①

制限時間:10分

1人に5枚ずつカードを配ります。残ったカードは、場の中央(山札)に置きます。

「お題」をひとつ選び、そのフローに登場するキャストカードを縦に並べたら、ゲームスタート。

手札のカードを使ってストーリーを創作しながら、「実施／実行」までのフローを完成させましょう。

下記の「工程」はガイドライン。参考にしてください。カードを出す際は、その内容に沿ったストーリーを話します。

(お題)

<p>A. 次のデートで 別れを切り出すフロー</p> <p>女性が男性に別れを切り出す設定</p>	<p>「工程」</p> <p>メリット デメリット検討 調査／照会</p> <p>→</p> <p>友人に メールで相談 システム入力</p> <p>→</p> <p>切り出す場所や 時間の検討 調査／照会</p> <p>→</p> <p>別れを切り出す 実施／実行</p>
---	---

<p>B. 母にハンバーグを つくってもらうフロー</p> <p>こどもが母にリクエストする設定</p>	<p>「工程」</p> <p>母へのリクエスト 方法の検討 調査／照会</p> <p>→</p> <p>(母が)家にある 食材の確認 調査／照会</p> <p>→</p> <p>(母が)具材を決めて 買い物をする 決定／決裁</p> <p>→</p> <p>ハンバーグを つくってもらう 実施／実行</p>
---	---

<p>C. 公務員の桃太郎が 鬼退治をするフロー</p> <p>桃太郎は役所の職員という設定</p>	<p>「工程」</p> <p>鬼退治計画書 の作成 書類作成</p> <p>→</p> <p>上司の決裁 決定／決裁</p> <p>→</p> <p>外部会社に 依頼する 書類作成</p> <p>→</p> <p>鬼を退治する 実施／実行</p>
---	---

ストーリーが適切かどうかは、参加者の合議で決めます。

同じキャストカードの列には、連続3枚までしかカードは並べられません。登場人物は、途中で増やすこともできます。

フローが完成した(「実施／実行」のカードが出た)時点でゲーム終了。制限時間が経過した際もゲーム終了です。

早く手札をなくした人が勝ち。または、終了時点で手札がいちばん少ない人が勝ちになります。

ゲーム②

制限時間:10分

ゲーム①と同じルールで、日常業務のフローづくりにチャレンジ。

下記のリストからテーマを決めます。各フローの「工程」は、ガイドライン。参考にしてください。

各種申請の 受理、処理	工程 申請書類作成 → 内容確認・審査 → システム入力 → 通知書送付 書類作成 整理／分析 システム入力 実施／実行
現場で調査を 実施	工程 調査日程を決める → 調査日程の連絡 → 調査実施 → 報告書の作成 → 調査対象者へ結果通知 書類作成 システム入力 調査／照会 書類作成 実施／実行
複数の所属・職員 から情報を集約	工程 庁内に照会 → 回答とりまとめ → 掲載内容の決定 → 各局への回答 調査／照会 整理／分析 決定／決裁 実施／実行
市民、事業者から 参加者を募集	工程 告知内容を決める → 募集告知 → 受付・集約 → 抽選で参加者決定 → 通知 書類作成 システム入力 整理／分析 決定／決裁 実施／実行

ゲーム③

あなたが実際に行なっている業務に関しても、同じ要領でカードを並べながらフローを考えてみましょう。
ゲーム終了後は、「人員が足りていないと思う箇所」や「省いても良いと思う箇所」など、気になるポイントをみんなで話し合ってみてください。日常の業務をフロー化することで、改善すべき点など、さまざまな発見につながります。

memo: